

Web クライアント 変更点 (Ver2.00R00 → Ver2.00R01)

2001年11月1日
松下システムソリューションズ(株)

- ・Global Webクライアントが Ver 2.00R01 にバージョンアップされました。
変更点は以下のとおりです。

サーバー	UNIX版	5.00R00
	WindowsNT版	5.00R00
WWWブラウザ	Windows 95/98/NT4.0/2000	Internet Explorer4.01SP2/5.01 (5.00.2919.6307) ~ 5.5SP2
		Netscape Navigator 4.7x 以降

※ Internet Explorer 5.5SP2 を推奨します。

バージョンアップ内容

ファイルの文書情報に文書サイズが表示されるようになりました。
ファイルの内容表示でテキスト抽出、PDF変換の結果が表示できるようになりました。
ファイルの内容表示で別の文書へのショートカットが表示できるようになりました。
(別の文書へのショートカットは Windows版専用クライアントでのみ設定できません。)

不具合修正

高負荷状態でログインしたユーザーが別のユーザーとすり替わってしまうことがある不具合を修正。
高負荷状態の場合にメールの内容表示ができないことがある不具合を修正。
メールの添付ファイルでファイル名によっては個別に削除できないことがある不具合を修正。
スケジュールコードの登録でスケジュールモードのデフォルトセキュリティがスケジュールコードのセキュリティに反映されない不具合を修正。
オプションシステムユーザー管理画面において、「SMTP」と表示されるべきところが「STMP」と表示されていた不具合を修正。
ファイルの添付ファイルがファイル名が長い場合に表示されない不具合を修正。
外部から届いたメールで、HTMLメールの本文を内容表示できない不具合を修正。
外部から届いたメールで、文字コードに JIS 以外が指定されているメールの内容表示に失敗する不具合を修正。
外部から届いたメールで、添付ファイル名が指定されておらず inline で内容が書かれている場合にエラーが発生する不具合を修正。

外部から届いたメールで、メール本文が base64 で Encode されている場合に内容表示できない不具合を修正。

オプションの個人情報の詳細設定でアカウント設定内容の「メールをサーバから削除する」の設定と「メールをフォルダーに移動する」の設定が実際と逆になっていた不具合を修正。

文書変換GWによって更新された文書の内容表示において
IllegalArgumentExceptionエラーが発生する不具合の修正。